

## アナログ(電圧・電流)、パルス信号発生ユニット概要仕様

### ・概要

PLCの机上検証や実機確認時に機器等の代替用として任意調節可能なアナログ信号、パルス信号を発生する為のユニットです。

※本ユニットはあくまで机上検証用として設計しておりますので、出力値は概算値となります。  
 厳密な調整が必須となる用途ではご使用にならないで下さい。

### ・特徴

下記の3種類の信号を本体正面のボリュームで調整しながら出力します。

- ・アナログ電圧信号(0~10V)を出力できます。 ※入力抵抗 = 1MΩ 以上
- ・アナログ電流信号(0~20mA)を出力できます。 ※入力抵抗 = 250Ω
- ・パルス信号(0~100kHz)を出力できます。 ※オープンコレクタ(NPN)

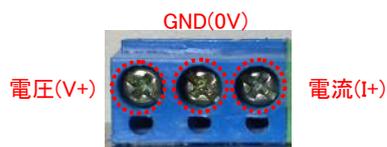
※出力の最大値は調整用として各最大値の約10%増した値まで出力します。

### ・概観

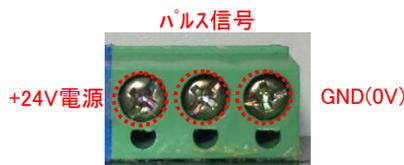


本体概観図

・アナログ(電圧・電流)出力端子



・パルス出力端子



※端子の接続の間違いにご注意下さい。

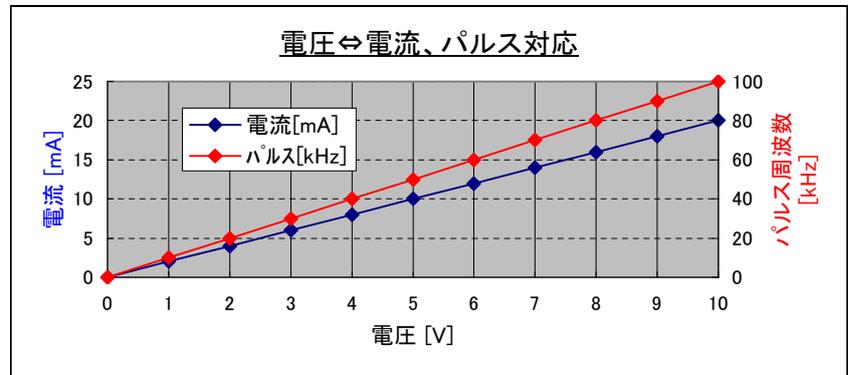
記号	名称	説明	備考
①	アナログ出力端子	アナログ信号配線を接続します。	上図参照
②	パルス出力端子	パルス信号配線を接続します。	上図参照
③	電源スイッチ	本ユニットの電源を入/切します。	左:OFF 右:ON
④	電圧値表示パネル	出力電圧値が表示されます。	電流、パルス対応値は次項参照
⑤	出力調整ボリューム	各信号の出力を調整します。	左:-(減少) 右:+(増加)
⑥	DCジャック	付属のDCアダプタを接続します。	



・電圧⇔電流、パルス周波数対応表

電圧値に対する電流、パルス周波数値の対応は下表の通りです。

電圧[V]	電流[mA]	パルス[kHz]
0	0	0
1	2	10
2	4	20
3	6	30
4	8	40
5	10	50
6	12	60
7	14	70
8	16	80
9	18	90
10	20	100



※計算上の概算値であり、若干の誤差があります。

・注意事項

1. 本ユニットはPLCの検証や一時的な機器代替用としてのものである為、下記の様な使用は本ユニットの故障の原因となる為、絶対に行わないで下さい。

- ・他の電源ラインとの混在 (GNDラインを除く)
- ・本ユニットの出力信号の分岐
- ・他のユニットの駆動用電源としての使用

2. 本ユニットは防水仕様ではありませんので水や液体がかからない様、ご注意下さい。